



## **Diamond GT Windows 95 ドライバ with InControl Tools** **95 バージョンについて**

Diamond GT Windows 95 ドライバ ディスクには、以下のバージョンのディスプレイ

ドライバ 及び、Windows ユーティリティが提供されています。

Diamond GT Windows 95 ドライバ... 4.02.325

InControl Tools 95 ... 4.02.149

このドライバがサポートしているビデオカードは以下の通りです。

ビデオカード

BIOS

-----  
Stealth64 Video VRAM PCI 2.02, 2.03, 2.08, 3.03

### **インストールについて**

Diamond GT Windows 95 ドライバ ディスクの INSTALL を使用し、Diamond GT Winows95 ドライバ、及び InControl Tools 95、DOS ユーティリティをインストールしてください。

Windows 95 のスタートメニューの [ファイル名を指定して実行] もしくはエクスプローラから、Diamond GT Windows 95 ドライバ ディスクの INSTALL.EXE を選択して下さい。

インストーラが起動したら、後はインストーラのメッセージに従ってインストールを行って下さい。

追加 : Diamond GT Windows 95 ドライバのみをインストールします。

標準 : Diamond GT Windows 95 ドライバ 及び、InControl Tools 95 をインストールします。通常、この方法をお勧めします。

追加 : Diamond GT Windows 95 ドライバ、InControl Tools 95 のどち

らかを選んでインストールします。

※ インストール時にはスクリーンセーバーを無効にしておくことをお勧めします。

スクリーンセーバーが有効な場合、スクリーンセーバーが動作してしまう場合があります。

## **DOS ユーティリティについて**

### **VMNG.SYS, DCDD.COM**

VMNG.SYS, DCDD.COM は、日本語 Windows 95 ディスプレイドライバを使用するために必要なユーティリティです。これらは、日本語 Windows 95 ディスプレイドライバにビデオカードを認識出来るようにします。

インストーラを実行すると AUTOEXEC.BAT、及び CONFIG.SYS に自動的に追加されます。使用方法は以下の通りです。

VMNG.SYS ... CONFIG.SYS の先頭に入れてください。(必ず先頭にして下さい)

例:

```
DEVICE=C:\PROGRA~1\DIAMOND\SETUP\VMNG.SYS
```

DCDD.COM ... AUTOEXEC.BAT の先頭に入れてください。

(必ず先頭にして下さい。但し、V-Text ドライバを使用している

場合には、V-Text ドライバの後に付けて下さい)

例:

```
C:\PROGRA~1\DIAMOND\SETUP\DCDD.COM /V  
@ECHO OFF  
KEYB.COM JP,932,C:\DOS\KEYBOARD.SYS
```

## **モニタの設定について**

現在使用されているモニターが Windows 95 の [デバイスの選択] プロパティの製造元もしくは、モデルの一覧にない場合は、Diamond カスタム モニター ウ

ウィザードを使用してモニターの定義を行えます。

Diamond カスタム モニター ウィザードは、以下の手順で起動出来ます。

- 1.[画面のプロパティ]の[ディスプレイの詳細]を選択
- 2.[ディスプレイの変更]を選択
- 3.ディスプレイの種類の変更を選択
4. [デバイスの選択]画面の[すべてのデバイスを表示]を選択
- 5.(1-ザ-定義モニター タイプ)の1-ザ-定義モニター (InControl Tools 95)を選択
- 6.[ok]を選択
- 7.[ウィザード]を選択

## オンライン インターネット サービスについて

オンライン インターネット サービスをお使いになる際は、WWW ビューアー  
が必  
要です。

## サポート解像度について

サポートしている解像度は以下の通りです。

### Stealth64 Video VRAM PCI

**56 60 66 70 72 75 76 80 90 100  
120**

\*\*\*\*\*

#### **1600 x 1200**

8 bpp	x	⊙	⊙	x	x	⊙	⊙	x	x	x	x
16 bpp	x	○	○	x	x	○	○	x	x	x	x

---

#### **1280 x 1024**

8bpp	x	⊙	x	⊙	⊙	⊙	x	x	⊙	x	x
16bpp	x	○	x	○	○	○	x	x	○	x	x
24bpp	x	○	x	○	○	○	x	x	x	x	x

---

#### **1152 x 864**

8bpp	x	⊙	x	⊙	x	⊙	x	x	⊙	x	x
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

16bpp	×	◎	×	◎	×	◎	×	×	◎	×	×
24bpp	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×
32bpp	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×

---

### 1024 x 768

8bpp	×	◎	×	◎	◎	◎	×	◎	×	◎	◎
16bpp	×	◎	×	◎	◎	◎	×	◎	×	◎	◎
24bpp	×	○	×	○	○	○	×	○	×	×	×
32bpp	×	○	×	○	○	○	×	○	×	×	×

---

### 800 x 600

8bpp	◎	◎	×	×	◎	◎	×	×	◎	◎	◎
16bpp	◎	◎	×	×	◎	◎	×	×	◎	◎	◎
24bpp	◎	◎	×	×	◎	◎	×	×	◎	◎	◎
32bpp	◎	◎	×	×	◎	◎	×	×	◎	◎	◎

---

### 640 x 480

8bpp	×	◎	×	×	◎	◎	×	×	◎	◎	◎
16bpp	×	◎	×	×	◎	◎	×	×	◎	◎	◎
24bpp	×	◎	×	×	◎	◎	×	×	◎	◎	◎
32bpp	×	◎	×	×	◎	◎	×	×	◎	◎	◎

※ 記号の意味

◎: 2M版、4M版共にサポート、○: 4M版のみサポート、×: サポート外

## DirectX(TM)のサポート

本ドライバでは、DirectDraw(TM) 4.02.00.095 および 4.02.00.096 をサポートしています。その他のバージョンの DirectDraw(TM)はサポートしていません。また、Direct3D(TM)はサポートしていません。

MPEG ファイル、VideoCD の再生には、MPEG 再生ドライバが必要です。お求めの方は弊社サポートにご連絡ください。

AVI ファイル、MPEG ファイル、VideoCD のスムーズな再生は、解像度と再生

ファイルに依存します。このため、あるファイルではスムーズに再生できた場合でも他のファイルではスムーズに再生できない場合があります。推奨解像度は、次の通りです。

ビデオメモリが 2MB の時 .... 800x600x16bpp

ビデオメモリが 4MB の時 ... 1024x768x16bpp

## 制限事項

本ドライバをインストールする際は、必ず Diamond GT Windows 95 ドライバ ディスクの INSTALL.EXE を使用してください。 [画面のプロパティ]、[ハードウェアウィザード]の "ディスク使用"を使ってのインストールを行うと、誤動作の原因となります。 また本ドライバから他のドライバへ変更を行う際は、インストーラーのアンインストール機能を使用してください。 尚、アンインストール機能は[コントロールパネル]の[アプリケーションの追加と削除]に登録されています。

本ドライバは、MVP-2000/2200 モジュールには対応していません。

MPEG ファイルを再生しているウィンドウに他のウィンドウを重ねた場合、再生画面が一部描画されない場合があります。

Windows 3.1 対応の After Dark v.3.1 を起動すると、一般保護例外が発生します。

After Dark v.3.2 では、この限りではありません。

カラーデプスが 16bpp、24bpp または 32bpp の場合、Microsoft 社の "The Fox And The Bear" の 320x240x8bpp 画面は、正しく表示されません。

Windows 95 のデスクトップ画面から MS-DOS フルスクリーンを英語環境で起動したり、[Alt]+[Enter]キーを使用して英語 MS-DOS ウィンドウから英語 MS-DOS フルスクリーンへ切り替えを行うと画面が乱れたり、ブラックアウトしてしまふことがあります。 この場合は、画面が乱れている状態またはブラックアウトしている状態で JP.BAT を実行し、それから US.BAT を実行してください。

Stealth64 Video VRAM を使用している場合、日本語 Windows 95 の起動時

にシステムがハングアップしてしまう場合があります。この場合は、一旦システムをコマンドプロンプトで起動してください。(Windows 95 Startup Menuで"Command prompt only"を選択すると、コマンドプロンプトで起動します。)

コマンドプロンプトで起動後、C:\SVV\UTILディレクトリにあるGO95.EXEを実行し、(GO95.EXEをインストールしていない方は、[Installation/Utilities]ディスクを使用しインストールしてください。)[モニタ設定]にて[Fixed Frequency]を選択し、変更内容をAUTOEXEC.BATに登録してください。(Fixed Frequencyに設定されたDMS.EXEがAUTOEXEC.BATに追加されます。)

システムリセット後、日本語 Windows 95 が起動し、S3 Vision 968 ドライバが Windows95 に認識されれば、AUTOEXEC.BAT から DMS.EXE を削除しても大丈夫です。

但し、ビデオカードのスロット位置を変更する場合は、必ず Fixed Frequency に設定された DMS.EXE を AUTOEXEC.BAT に登録してください。

- \* Microsoft は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
- \* Windows、Windows 95 は米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における商標です。
- \* Windows の正式名称は Microsoft Windows Operating System です。
- \* Windows 95 の正式名称は Microsoft Windows 95 Operating System です。
- \* その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

=====

Diamond Multimedia Systems, Inc. (c)  
1993-96

All Rights Reserved

=====